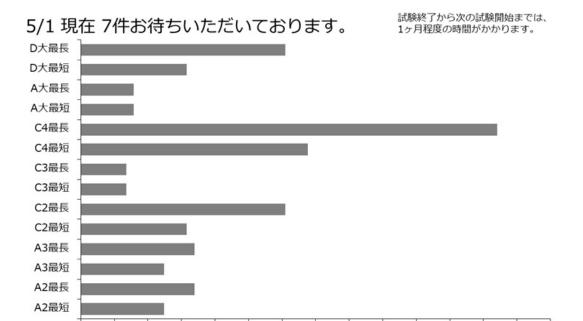
# 【浄化槽試験室使用状況】

浄化槽試験所の試験室使用状況を公開します。



BCJ 評定部浄化槽試験所で稼働している 7 系統について、各系統の試験室使用状況を示すグラフです。 各系統における「最短」と「最長」とは、試験ルール(浄化槽の性能評価方法、同細則、性能確認試験) の性格上以下のとおりとなります。

25'5 25'6 25'7 25'8 25'9 25'10 25'11 25'12 26'1 26'2 26'3 26'4 26'5 26'6 26'7

# ●最短

# <性能評価試験>

1基試験で、馴養期間は4週間、低温負荷試験8週間、温度移行馴養期間2週間、恒温通常負荷試験4週間、恒温短期負荷試験4週間で試験が順調に推移した場合で、試験成績がよい場合が相当します。

2基試験の場合、【試験槽2】では馴養期間4週間、低温負荷試験8週間、【試験槽1】では馴養期間4週間、恒温通常負荷試験4週間、恒温短期負荷試験4週間となります。

#### <性能確認試験>

試験予定期間になります。

### ●最長

#### <性能評価試験>

1基試験で、馴養期間は8週間、低温負荷試験8週間、温度移行馴養期間8週間、恒温通常負荷試験4週間、恒温短期負荷試験4週間、低温負荷試験、恒温通常負荷試験及び恒温短期負荷試験で合計16週間の追加試験を行った場合とし、試験ルール上許容される最長の期間を費やし、結果として試験結果が芳しくない場合等が相当します。

2基試験の場合、【試験槽2】では馴養期間8週間、低温負荷試験8週間、追加試験8週間、【試験槽1】 では馴養期間8週間、恒温通常負荷試験4週間、恒温短期負荷試験4週間、追加試験8週間となります。 <性能確認試験>

試験予定期間(最大6ヶ月)になります。但し、性能評価試験と同時申し込みの場合、性能確認試験の 試験予定期間と性能評価試験の最長期間の合計を示します。

なお、上記グラフにおいては年末年始等で想定される「試験延長措置」をあらかじめ考慮しております。